



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日 東

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所
 コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 上級執行役員 CEO (氏名) 木村 弘毅
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 上級執行役員 CFO (氏名) 島村 恒平 (TEL) 03-6897-9500
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	171,369	10.7	31,176	△1.6	22,256	△16.3	24,700	△6.8	17,270	△1.9
2025年3月期	154,847	5.4	31,694	34.9	26,600	38.7	26,511	69.2	17,601	148.5

※EBITDA=減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2026年3月期 19,018百万円(△6.9%) 2025年3月期 20,429百万円(183.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	260.72	257.98	9.6	9.8	13.0
2025年3月期	255.43	252.43	10.0	12.2	17.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 31百万円 2025年3月期 148百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	280,405	189,466	64.7	2,787.63
2025年3月期	225,544	181,333	79.4	2,641.26

(参考) 自己資本 2026年3月期 181,492百万円 2025年3月期 178,980百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	19,287	△31,552	14,161	111,190
2025年3月期	27,476	△14,490	△10,378	108,174

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	株主資本 配当率 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%	%
2025年3月期	—	55.00	—	65.00	120.00	8,187	47.0	4.7	4.7
2026年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	7,879	46.0	4.5	4.4
2027年3月期 (予想)	—	60.00	—	65.00	125.00		—	4.6	

(参考) 2027年3月期の配当につきましては、株主資本配当率(DOE)5%を目安にしております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	8.0	31,500	1.0	19,500	△12.4	20,000	△19.0	13,500	△21.8	207.35

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 5社 (社名) PointsBet Holdings Limited 他4社、除外 1社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	71,330,850株	2025年3月期	73,730,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期	6,224,404株	2025年3月期	5,967,604株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	66,240,366株	2025年3月期	68,910,259株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	113,925	△3.5	22,787	△13.3	23,140	△10.8	16,652	3.4
2025年3月期	118,052	2.7	26,280	35.2	25,934	39.9	16,107	120.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	251.39		248.75					
2025年3月期	233.75		231.00					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	225,455		178,056		78.6	2,721.08		
2025年3月期	200,110		179,219		89.0	2,628.81		

(参考) 自己資本 2026年3月期 177,159百万円 2025年3月期 178,136百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下さるようお願いいたします。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料P.5「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は、2026年5月15日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	154,847	171,369	10.7%
EBITDA(百万円)	31,694	31,176	△1.6%
営業利益(百万円)	26,600	22,256	△16.3%
経常利益(百万円)	26,511	24,700	△6.8%
親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	17,601	17,270	△1.9%

当連結会計年度の売上高は171,369百万円（前年同期比10.7%増）となりました。また、EBITDAは31,176百万円（同1.6%減）、営業利益は22,256百万円（同16.3%減）、経常利益は24,700百万円（同6.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は17,270百万円（同1.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値（EBITDA）としております。

① デジタルエンターテインメント事業

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	94,082	83,889	△10.8%
セグメント利益(百万円)	44,287	43,050	△2.8%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。「モンスターストライク」は、MAUが減少したことにより、前年同期と比較して売上高が減少しております。当社独自の決済チャネルである「モンスWebショップ」経由の決済が増加したことから手数料が減少しコスト効率化が進んだものの、地上波アニメ放映等、一時的な広告宣伝費が発生したことにより、セグメント利益は減少しております。

この結果、当事業の売上高は83,889百万円（前年同期比10.8%減）、セグメント利益は43,050百万円（同2.8%減）となりました。

② スポーツ事業

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	40,206	65,848	63.8%
セグメント利益(百万円)	1,999	5,088	154.5%

スポーツ事業では、主にベッティング事業、観戦事業を運営しております。ベッティング事業におきましては、オーストラリア及びカナダでスポーツベッティング事業を展開しているPointsBet Holdings Limitedが2025年9月に当社グループに加わっており、2025年10月以降の業績が当事業のセグメント業績に含まれております。PointsBet Holdings Limitedの連結子会社化による増収に加え、スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」のオンライン車券販売高の増加及び株式会社チャリ・ロトの車券販売高や競輪場運営の包括受託料の伸長により、前年同期と比較して増収増益となっております。観戦事業は、千葉ジェッツにおいて、前年の「LaLa arena TOKYO-BAY」開業により、チケット販売の伸長やスポンサー収入が拡大したこと等により、前年同期と比較して増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は65,848百万円（前年同期比63.8%増）、セグメント利益は5,088百万円（同154.5%増）となりました。

③ ライフスタイル事業

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	14,795	17,159	16.0%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△128	876	－%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」を中心に各種サービスを運営しております。「家族アルバム みてね」におきましては、市場の縮小により年賀状サービスは減収となったものの、注力領域（みてねプレミアム、写真プリント、みてねみまもりGPS、広告）の売上は伸長しており、前年同期と比較して増収、黒字転換となりました。

この結果、当事業の売上高は17,159百万円（前年同期比16.0%増）、セグメント利益は876百万円（前年同期はセグメント損失128百万円）となりました。

④ 投資事業

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	5,696	4,440	△22.0%
セグメント利益(百万円)	1,981	1,001	△49.4%

投資事業では、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当期においては、当社グループが出資するファンドからの分配金収入がありましたが、前年同期においてタイミー株式の売却益を計上しているため、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は4,440百万円（前年同期比22.0%減）、セグメント利益は1,001百万円（同49.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態は、資産については流動資産が176,340百万円（前連結会計年度末比6,409百万円増加）となり、主な要因としては、営業投資有価証券や現金及び預金の増加等があげられます。固定資産は104,064百万円（前連結会計年度末比48,452百万円増加）となり、主な要因としては、のれんやソフトウェア、顧客関連資産、商標権の増加等があげられます。

負債については、流動負債が40,022百万円（前連結会計年度末比8,642百万円増加）となり、主な要因としては、未払金や短期借入金の増加等があげられます。固定負債は50,916百万円（前連結会計年度末比38,086百万円増加）となり、主な要因としては、長期借入金や繰延税金負債の増加等があげられます。純資産は189,466百万円（前連結会計年度末比8,132百万円増加）となり、主な要因としては、非支配株主持分や為替換算調整勘定、利益剰余金の増加等があげられます。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて3,016百万円増加し、111,190百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は19,287百万円（前連結会計年度は27,476百万円の獲得）となりました。これは主に、増加要因としての税金等調整前当期純利益24,885百万円及び無形固定資産償却費4,499百万円等が、減少要因としての法人税等の支払額11,842百万円等を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は31,552百万円（前連結会計年度は14,490百万円の使用）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出25,533百万円及び固定資産の取得による支出9,792百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により獲得した資金は14,161百万円（前連結会計年度は10,378百万円の使用）となりました。これは主に、増加要因としての長期借入れによる収入35,200百万円が、減少要因としての自己株式の取得による支出9,504百万円及び配当金の支払額8,378百万円等を上回ったことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率（％）	81.4	83.6	79.4	64.7
時価ベースの自己資本比率（％）	87.4	90.6	99.3	58.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.5	0.8	0.5	2.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	266.2	172.1	257.2	41.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております

(4) 今後の見通し

当社グループでは、『豊かなコミュニケーションを広げ、世界を幸せな驚きで包む。』をパーパスと定め、『「心もつながる」場と機会の創造。』をミッションに掲げております。

当社グループは創業以来、SNSやゲーム、スポーツなど、家族や友人とのコミュニケーションが発生する場面で事業を営んでまいりました。AIやデジタルの進化により、一人で完結する時間「Me-Time」は手軽に満たされていき、相対的に、誰かと心が動く時間「We-Time」の価値は、より一層高まっていくものと考えております。

当社グループでは、この経済圏を改めて「We-Timeエコノミー」と定義し、グローバルで10兆ドル以上と推計されるこの巨大な市場で、当社グループの強みを生かした価値創出を加速させてまいります。

「We-Timeエコノミー」における財務目標や成長戦略の詳細については、本日、当社ホームページに掲載しております決算説明会資料をご参照ください。

来期の連結業績予想の前提となる各事業セグメントの見通しは次のとおりです。

スポーツセグメントにおきましては、ベッティング事業において、PointsBet Holdings Limitedの通期連結に伴う影響に加え、「TIPSTAR」等の成長による増収増益を見込んでおります。観戦事業におきましては、移籍金収入等の一時収入は折り込まず、減収減益を見込んでおります。

デジタルエンターテインメント事業におきましては、「モンスターストライク」について、直近の実績を勘案し若干の減収を見込んでおります。なお、「モンスターストライク」のグローバル版「STRIKE WORLD」は本格稼働直後のため売上は見込まず、その他の新作パイプラインを含めてコストのみを見込んでおります。

ライフスタイル事業では、「家族アルバム みてね」において、みてね経済圏のユーザー拡大及び課金率の維持、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」の売上伸長等により増収を見込むとともに、「みてね」の注力領域の売上伸長による収益性の改善により、大幅な増益を見込んでおります。

上記を踏まえた結果、来期の連結業績は、売上高1,850億円、EBITDA315億円、営業利益195億円、経常利益200億円、親会社株主に帰属する当期純利益135億円を見込んでおります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,666	111,560
受取手形及び売掛金	15,812	15,811
営業投資有価証券	30,571	31,898
有価証券	2,807	2,853
商品	622	985
その他	9,692	13,484
貸倒引当金	△241	△252
流動資産合計	169,931	176,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,342	21,911
減価償却累計額	△2,495	△3,532
建物及び構築物(純額)	9,847	18,378
工具、器具及び備品	8,635	9,673
減価償却累計額	△5,343	△6,500
工具、器具及び備品(純額)	3,291	3,173
土地	2,699	2,699
建設仮勘定	4,162	754
その他	27	675
減価償却累計額	△7	△499
その他(純額)	19	175
有形固定資産合計	20,020	25,180
無形固定資産		
のれん	7,265	23,827
顧客関連資産	4,284	14,033
商標権	1,937	7,738
ソフトウェア	1,213	14,657
その他	92	293
無形固定資産合計	14,793	60,551
投資その他の資産		
投資有価証券	6,023	4,618
長期貸付金	7,540	5,616
繰延税金資産	3,328	3,053
その他	5,789	5,878
貸倒引当金	△1,883	△834
投資その他の資産合計	20,798	18,332
固定資産合計	55,612	104,064
資産合計	225,544	280,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,865	4,927
未払金	10,143	16,490
未払法人税等	7,686	4,209
未払消費税等	2,203	971
賞与引当金	1,816	2,124
その他	7,664	11,300
流動負債合計	31,380	40,022
固定負債		
長期借入金	10,587	40,223
繰延税金負債	1,632	9,937
その他	609	755
固定負債合計	12,829	50,916
負債合計	44,210	90,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,669	9,675
利益剰余金	173,149	174,756
自己株式	△17,491	△19,060
株主資本合計	175,026	175,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	2,656
為替換算調整勘定	883	3,765
その他の包括利益累計額合計	3,954	6,422
新株予約権	1,082	896
非支配株主持分	1,270	7,077
純資産合計	181,333	189,466
負債純資産合計	225,544	280,405

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	154,847	171,369
売上原価	48,803	57,779
売上総利益	106,043	113,590
販売費及び一般管理費	79,443	91,334
営業利益	26,600	22,256
営業外収益		
受取利息	67	311
受取配当金	39	97
為替差益	3	2,269
持分法による投資利益	148	31
貸倒引当金戻入額	—	694
その他	424	472
営業外収益合計	682	3,878
営業外費用		
支払利息	111	448
支払手数料	131	581
その他	528	404
営業外費用合計	770	1,433
経常利益	26,511	24,700
特別利益		
固定資産売却益	17	8
関係会社株式売却益	—	273
貸倒引当金戻入額	210	210
その他	263	46
特別利益合計	491	539
特別損失		
固定資産除売却損	14	80
減損損失	0	104
支払負担金	—	83
持分変動損失	72	74
その他	481	10
特別損失合計	568	354
税金等調整前当期純利益	26,434	24,885
法人税、住民税及び事業税	9,383	8,549
法人税等調整額	△594	△216
法人税等合計	8,788	8,332
当期純利益	17,645	16,552
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	43	△718
親会社株主に帰属する当期純利益	17,601	17,270

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	17,645	16,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,695	△412
為替換算調整勘定	80	2,880
持分法適用会社に対する持分相当額	7	△1
その他の包括利益合計	2,783	2,465
包括利益	20,429	19,018
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,385	19,738
非支配株主に係る包括利益	43	△720

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	9,662	163,190	△10,310	172,240
当期変動額					
剰余金の配当			△7,635		△7,635
親会社株主に帰属する当期純利益			17,601		17,601
自己株式の取得				△7,458	△7,458
自己株式の処分		△6		276	270
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余金への振替		6	△6		—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		7			7
持分法の適用範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	7	9,959	△7,181	2,785
当期末残高	9,698	9,669	173,149	△17,491	175,026

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	366	803	1,170	1,109	1,209	175,730
当期変動額						
剰余金の配当						△7,635
親会社株主に帰属する当期純利益						17,601
自己株式の取得						△7,458
自己株式の処分						270
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						7
持分法の適用範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,703	80	2,783	△27	61	2,817
当期変動額合計	2,703	80	2,783	△27	61	5,603
当期末残高	3,070	883	3,954	1,082	1,270	181,333

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	9,669	173,149	△17,491	175,026
当期変動額					
剰余金の配当			△8,377		△8,377
親会社株主に帰属する当期純利益			17,270		17,270
自己株式の取得				△9,499	△9,499
自己株式の処分		△227		870	643
自己株式の消却		△7,061		7,061	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		7,288	△7,288		—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		6			6
持分法の適用範囲の変動			1		1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	6	1,606	△1,568	44
当期末残高	9,698	9,675	174,756	△19,060	175,070

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,070	883	3,954	1,082	1,270	181,333
当期変動額						
剰余金の配当						△8,377
親会社株主に帰属する当期純利益						17,270
自己株式の取得						△9,499
自己株式の処分						643
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						6
持分法の適用範囲の変動						1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△413	2,881	2,467	△186	5,806	8,088
当期変動額合計	△413	2,881	2,467	△186	5,806	8,132
当期末残高	2,656	3,765	6,422	896	7,077	189,466

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	26,434	24,885
減価償却費	2,187	2,400
無形固定資産償却費	1,488	4,499
減損損失	0	104
のれん償却額	1,813	2,021
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△136	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13	69
受取利息及び受取配当金	△106	△409
支払利息	111	448
為替差損益 (△は益)	151	△1,121
持分法による投資損益 (△は益)	△148	△31
貸倒引当金戻入額	△210	△904
支払手数料	131	581
支払負担金	—	83
固定資産除売却損益 (△は益)	△3	72
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△273
持分変動損益 (△は益)	72	74
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,570	8
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△2,782	△939
未収入金の増減額 (△は増加)	1,153	△1,421
未払金の増減額 (△は減少)	△813	3,318
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,640	△1,253
預り金の増減額 (△は減少)	△30	△2,000
その他	1,064	921
小計	29,436	31,132
利息の受取額	92	462
利息の支払額	△106	△464
法人税等の支払額	△1,944	△11,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,476	19,287

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,081	△500
定期預金の払戻による収入	—	2,579
固定資産の取得による支出	△6,483	△9,792
関係会社株式の売却による収入	—	609
貸付けによる支出	△4,000	—
貸付金の回収による収入	210	1,210
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△255	△25,533
その他	1,119	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,490	△31,552
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	781	△150
長期借入れによる収入	9,429	35,200
長期借入金の返済による支出	△5,261	△2,352
自己株式の取得による支出	△7,480	△9,504
配当金の支払額	△7,648	△8,378
その他	△198	△652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,378	14,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	△123	1,120
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,485	3,016
現金及び現金同等物の期首残高	105,688	108,174
現金及び現金同等物の期末残高	108,174	111,190

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「デジタルエンターテインメント事業」、「スポーツ事業」、「ライフスタイル事業」及び「投資事業」の4つを報告セグメントとしております。「モンスターストライク」を主力としたスマートデバイス向けゲームの提供、関連イベントの実施、グッズの制作・販売などのサービスを「デジタルエンターテインメント事業」、ベッティング事業、観戦事業などのサービスを「スポーツ事業」、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」などのサービスを「ライフスタイル事業」、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を「投資事業」としてしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。なお、報告セグメントの利益は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値(EBITDA)であります。

セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載していません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフ スタイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 3	94,082	40,206	14,795	—	149,084	66	149,151
その他の収益	—	—	—	5,696	5,696	—	5,696
外部顧客への売上高	94,082	40,206	14,795	5,696	154,780	66	154,847
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	94,082	40,206	14,795	5,696	154,780	66	154,847
セグメント利益又は損失(△)	44,287	1,999	△128	1,981	48,139	△21,539	26,600
その他の項目							
減価償却費	187	2,333	215	0	2,736	940	3,676
のれん償却額	—	953	464	—	1,417	—	1,417
のれん償却額(特別損失)	—	—	396	—	396	—	396
減損損失	0	—	—	—	0	—	0

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△21,539百万円には、報告セグメントの減価償却費△2,736百万円及びのれん償却額△1,417百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上66百万円、全社費用△17,452百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 3	83,889	65,848	17,159	—	166,898	31	166,929
その他の収益	—	—	—	4,440	4,440	—	4,440
外部顧客への売上高	83,889	65,848	17,159	4,440	171,338	31	171,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	—	0	△0	—
計	83,889	65,848	17,159	4,440	171,338	31	171,369
セグメント利益	43,050	5,088	876	1,001	50,017	△27,761	22,256
その他の項目							
減価償却費	203	5,693	197	0	6,094	804	6,899
のれん償却額	—	1,679	341	—	2,021	—	2,021
減損損失	0	103	—	—	104	—	104

- (注) 1. セグメント利益の調整額△27,761百万円には、報告セグメントの減価償却費△6,094百万円及びのれん償却額△2,021百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上31百万円、全社費用△19,676百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	その他	合計
150,996	20,372	171,369

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 売上高のうち、営業投資有価証券の売上高は、投資先の所在地に基づき区分しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	デジタルエンターテインメント事業	スポーツ事業	ライフスタイル事業	投資事業	計		
当期償却額	—	953	464	—	1,417	—	1,417
当期末残高	—	6,395	869	—	7,265	—	7,265

(注) 報告セグメント「ライフスタイル事業」の一部ののれんについて、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(企業会計基準委員会移管指針第4号 2024年7月1日)第32項の規定に基づき、のれん償却額396百万円を特別損失に計上しておりますが、当該金額は上記に含まれておりません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	デジタルエンターテインメント事業	スポーツ事業	ライフスタイル事業	投資事業	計		
当期償却額	—	1,679	341	—	2,021	—	2,021
当期末残高	—	23,259	568	—	23,827	—	23,827

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,641円26銭	2,787円63銭
1株当たり当期純利益金額	255円43銭	260円72銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	252円43銭	257円98銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	17,601	17,270
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	17,601	17,270
普通株式の期中平均株式数(株)	68,910,259	66,240,366
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	819,766	703,364
(うち新株予約権)(株)	(819,766)	(703,364)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2026年5月15日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却に係る事項について、次のとおり決議いたしました。

1. 消却に係る事項の内容

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 消却する株式の総数 | 2,800,000株
(消却前の発行済株式総数に対する割合3.93%) |
| (3) 消却予定日 | 2026年5月29日 |
| (4) 消却後の発行済株式総数 | 68,530,850株 |